

## 05N045\_肺\_Durva + Treme + ペメトレキセド

Durvalumab ( Day 1・29 ) + Tremelimumab ( Day 29 ) + Pemetrexed ( Day 1・29 ) 8週毎 1コース

◆ \_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 (Day1) から \_\_\_\_\_コース実施。 ( 外来で実施 ・ 入院で実施 )

◆ 免疫チェックポイント阻害薬導入時は「投与前スクリーニングセット検査」が必要です。

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp. 商品名	用量 [ 基準量 ]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1 シアノコバラミン注1000 $\mu$ g	1 A	im								
					●					
										● 9週毎に投与。
2 調剤用バンピタン末	1g	po / 分1								
										● 連日投与。
3 デカドロン錠 0.5mg	16 Tab	po / 分2	●	●	●					
										● Day 28 ・ 29 ・ 30
4 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(メイン) / フラッシュ								
										● Day 29
5 生食注 ( 100mL ) イジユド点滴静注	1 瓶 75 mg [ 75mg/body ]	div(メイン) / 1hr								
										○ Day 29
6 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(メイン) / フラッシュ			●					
										● Day 29
7 生食注 ( 250mL ) イミフィンジ点滴静注	1 袋 _____ mg [ ※1500mg/body ]	div(メイン) / 1hr								
										○ Day 29
8 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(メイン) / フラッシュ			●					
										● Day 29
9 生食注 ペメトレキセド点滴静注液	※ _____ mg [ 500mg/m <sup>2</sup> ] ( 全量 100mL とする。 )	div(メイン) / 10min								
										○ Day 29
10 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(メイン) / フラッシュ			●					
										● Day 29

※ イミフィンジ注は体重30kg以下の場合、1回投与量は20mg/kg(体重)とする。

- ・ イジユド注およびイミフィンジ注の投与にあたっては、インラインフィルターを使用すること。
- ・ イジユド注の希釈後の濃度は、0.1～10mg/mLとなること。
- ・ イミフィンジ注の希釈後の濃度は、1～15mg/mLとなること。

- ・ NSAIDsは5日間中止を考慮。( Day -1 ～ 3 )
- ・ 大量胸水、腹水貯留例は排除後に投与すること。